

みやまの風

令和8年7月1日(水)発行

園長 露木 美江



寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

～自分たちの強みを生かした交流をめざして～

松田幼稚園との交流が本格的に始まりました。

少しでも子どもたちの不安を取り除くよう、初日は園舎探検から始めました。まず職員室です。「ここは早野先輩」「ここは園長先生の机だよ。特別に椅子に座っていいよ」と言うと子どもたちは順番に座り大喜びでした。次に給食室に行き栄養士さん、調理員さんが給食を作っている所を見学すると「いつも給食を作ってくれてありがとう」と自然にお礼の言葉が出てきました。その後各クラスを回った時は、気持ちもほぐれてきて「寄幼稚園です。よろしくお願いします」と大きな声で自己紹介をしていました。

次の交流日では、遊びの中でもかかわりが見られました。サッカーに誘われて一緒に行ったり「こうやって石鯨を中に入れるといいんだよ」と幼稚園で遊んでいる泡クリーム作りの技を、松田幼稚園の子に教えたりする姿もありました。

しばらくして松田幼稚園年長組で「寄の川原に行きたい」という話が出ました。これは寄幼稚園の出番です。早速寄の川原を紹介することになりました。「おたまじゃくしはいますか？」という質問に「いっぱいいるよ。カニもいる。小さい魚、かじかもいるよ」と答えていました。「え～」と驚いている松田幼稚園の子に「魚をとるには網が必要だよ」と教えていました。「川の速さ(深さ)はどれくらい？」と聞かれると「このくらいだよ」と手を広げて教えるなど、さまざまな質問に一生懸命答えていました。

今年、松田幼稚園では人参が不作でした。それを聞いた子どもたちは「いいよ。いっぱいできたら松田幼稚園にあげよう。〇〇ちゃんにあげるんだ」と収穫を楽しみにしていました。その後収穫した人参を大事そうに新聞紙で包んでいました。

次の日、松田幼稚園に行き、早速年長児が人参を渡しました。「寄幼稚園で採れた人参です。カレーに使ってください」「わあ大きいね！ありがとう」松田幼稚園の子に喜んでもらえて、にこにこ笑顔になりました。



あっきー先生の体操教室では、以前寄幼稚園で行なった壁倒立を、1番初めにやって見せました。「わあ～すごい」とみんなから拍手をもらい、大満足でした。年長児3人が輝いた瞬間でした。

大人数の中に入るには、大人でも不安で勇気が必要です。寄幼稚園の子どもたちが、松田幼稚園との交流の中で、自分たちの強みを最大限に生かす場をつくるにはどうしたらよいか、職員で話し合いを重ねています。2学期には合同運動会に向けての活動も始まります。事前に段取りをすることで、松田幼稚園との交流が子どもたちにとって少しでも負担がなくなり、少しずつ楽しみになってくれるといいなと思います。



